

大学共同利用機関法人自然科学研究機構生理学研究所
発達生理学系認知行動発達機構研究部門特任助教（プロジェクト）公募

大学共同利用機関法人自然科学研究機構生理学研究所では、下記の要領で特任助教を公募します。ついては、適任者の推薦、希望者への周知についてよろしくお願ひします。

記

1 職 種：特任助教3～4名

所 属：発達生理学系認知行動発達機構研究部門

業績によっては博士研究員（ポスドク）として着任をお願いする場合があります。

2 研究分野：

- (1) 霊長類（サル）を対象とする皮質脳波電極(EEG)や機能的MRI等を用いた大規模な神経活動記録とウィルスベクターによる機能操作法を用いた視覚認知・視覚運動変換過程の解析
- (2) 脳梗塞・脊髄損傷の霊長類（サル）モデルを用いた運動機能回復過程の解析
- (3) 霊長類（サル）を対象とする人工神経接続法を用いたブレイン・コンピューター・インターフェースの開発に関わる研究
- (4) 霊長類（サル）における視線計測などを用いた注意の神経機構に関する研究
文部科学省からの競争的資金による上記4研究課題のいずれかを達成するための研究を推進していただける方を募集します。

3 応募資格:博士の学位を有するか、それに相当する研究業績を有する者。

4 任 期:年度毎の更新で、最長で平成31年3月31日まで

5 提出書類

- (1) 履歴書
 - (2) 論文リスト（全著者名、論文題目、雑誌名、巻数ページ（始めと終わりのページ）、発行年を記入すること、審査のある原著論文と総説・著書などは分けて記入すること、印刷中論文は含むが、投稿中論文や準備中論文は含めない）
 - (3) これまでの研究概要と志望の動機、これからの抱負（2,000字程度）
 - (4) 主要論文3編以内の別刷2部（コピー可）
 - (5) 推薦書（1通以上）、照会先（1件以上）
- *原則として、提出書類は返却しません。

6 公募締切：平成26年10月31日（金）必着

7 赴任時期：決定後できる限り早期。

8 その他：

- (1) 生理学研究所は男女共同参画の推進に取り組んでいます。
- (2) 生理学研究所は業績の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。
- (3) 産前産後休暇・育児休業又は介護休業を取得した場合は、履歴書等にその期間を明記していただければ、それを考慮します。

9 送付先及び問い合わせ先

(1) 送付先

〒444-8585 愛知県岡崎市明大寺町字西郷中38番地

大学共同利用機関法人自然科学研究機構

岡崎統合事務センター総務部総務課人事係

（「生理学研究所認知行動発達機構研究部門特任助教公募書類在中」と朱書きして、簡易書留で送付すること。）

(2) 問い合わせ先：

（給与等処遇に関すること）

〒444-8585 愛知県岡崎市明大寺町字西郷中38番地

大学共同利用機関法人自然科学研究機構

岡崎統合事務センター総務部総務課人事係

電話：0564-55-7113

e-mail：r7113@orion.ac.jp

（研究内容に関すること）

〒444-8585 愛知県岡崎市明大寺町字西郷中38番地

大学共同利用機関法人自然科学研究機構生理学研究所

発達生理学研究系認知行動発達機構研究部門

教授 伊佐 正

電話：0564-55-7761

e-mail：tisa @ nips.ac.jp（@の前後の空白を削除下さい）

生理学研究所ホームページ：<http://www.nips.ac.jp/hbfp/>